



2012年9月24日

BMW X3 にクリーン・ディーゼル・エンジン搭載の ニューBMW X3 xDrive20d BluePerformance 登場。

- プレミアム・セグメント 4 輪駆動モデル No.1 となる 18.6km/L の燃費を達成。
- クリーン・ディーゼル・エンジンによる価格アップを最小限に抑えた魅力的な価格設定。
- BMW ブランドのクリーン・ディーゼル・モデルのラインアップは国内最多の 6 モデル。

ビー・エム・ダブリュー株式会社(代表取締役社長: ローランド・クルーガー)は、インテリジェント 4 輪駆動システム xDrive(エックスドライブ)の採用により、卓越したオフロード走行性能と共に、オンロードにおける走行性能をより際立たせた SAV(スポーツ・アクティビティ・ビークル)、「BMW X3(エックス・スリー)」のラインアップに、直列 4 気筒クリーン・ディーゼル・エンジンを搭載した「ニューBMW X3 xDrive20d BluePerformance(エックスドライブ・ニー・マル・ディー・ブルーパフォーマンス)」を追加し、全国の BMW 正規ディーラーにて、本日より販売を開始すると発表した。

今回発表のニューBMW X3 xDrive20d BluePerformance は、NOx(窒素酸化物)吸収還元触媒などメンテナンス・フリーの最先端排出ガス処理技術である「BMW BluePerformance テクノロジー」を採用し、ディーゼル車に対する世界最高水準の排出ガス基準である日本の「ポスト新長期規制」に適合したクリーン・ディーゼル・エンジン搭載モデルである。

搭載される 2.0 リッタースtraight 4 気筒 BMW ツインパワー・ターボ・ディーゼル・エンジンの最高出力は、135kW(184ps)/4,000rpm を発揮し、3.5 リッターガソリン・エンジンに匹敵する 380Nm(38.7kgm)/1,750-2,750rpm の最大トルクは、走行状況に応じて瞬時に前後のトルク配分を可変制御する xDrive により路面に伝達され、最適なトラクションを提供すると共に、圧倒的な力強い走りを実現する。

一方、高効率なエンジンに加え、エンジン・オート・スタート/ストップ機能など「よりクリーンに、よりパワーを。BMW EfficientDynamics(エフィシエントダイナミクス)」の設計思想に基づいた先進の環境対応技術を数多く採用し、燃料消費率(JC08 モード)は、プレミアム・セグメントの 4 輪駆動モデルにおいて No.1 となる 18.6km/L の圧倒的な低燃費を実現している。さらに、希望小売価格は、直列 4 気筒ガソリン・エンジン搭載モデルである X3 xDrive20i(エックスドライブ・ニー・マル・アイ)と比べ、わずか 23 万円のアップとし、魅力的な価格を実現した。また、国内最多となる BMW ブランドのクリーン・ディーゼル・エンジン搭載モデルのラインアップは、今回の発表により計 6 モデルとなった。

メーカー希望小売価格(消費税込み)

モデル	エンジン	トランスミッション	希望小売価格
BMW X3 xDrive20d BluePerformance	2.0 リッタースtraight 4 気筒 DOHC BMW ツインパワー・ターボ・ディーゼル・エンジン	8 速 AT	¥5,640,000

- 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。
- 右ハンドル仕様。

力強い走りと低燃費を両立する2リッターブル直列4気筒BMWツインパワー・ターボ・ディーゼル・エンジン

ニューBMW X3 xDrive20d BluePerformanceに搭載されるアルミニウム合金製クランク・ケースを採用した2.0リッターブル直列4気筒BMWツインパワー・ターボ・ディーゼル・エンジンは、最新のコモンレール・ダイレクト・インジェクション・システムと可変ジオメトリー・ターボチャージャーの組み合わせにより、3.5リッター・ガソリン・エンジンに匹敵する高トルクと、圧倒的な低燃費の両立を実現している。

最新のディーゼル燃料の直噴技術であるコモンレール・ダイレクト・インジェクション・システムは、高圧の燃料を直接シリンダー内に噴射することにより燃焼効率を向上させ、排出ガスの低減に貢献するとともに、卓越したパワーと優れた静粛性を実現している。また、可変ジオメトリー・ターボチャージャーは、エンジン回転数に応じて過給圧を最適に制御することで、アクセルを踏み込んだ際の優れたレスポンスと幅広い回転域での高トルクを実現すると同時に、燃料消費量を抑制する。

BMW BluePerformance テクノロジーによる革新的な排出ガス処理技術

ニューBMW X3 xDrive20d BluePerformanceは、最先端の排出ガス処理技術であるBMW BluePerformanceテクノロジーの採用により、圧倒的な低排出ガス・レベルを達成している。

DPF(粒子状物質除去フィルター)により、黒煙やすすの主成分である排出ガス中の粒子状物質をフィルターに吸着させ、エンジン制御により燃焼・除去する。また、NOx(窒素酸化物)吸収還元触媒が、排出ガス中のNOx(窒素酸化物)を触媒内に一時的に吸収した後に、水、窒素、二酸化炭素に還元し排出する。これら2つのメンテナンス・フリーのテクノロジーによって、大幅な排出ガスの低減を実現し、ディーゼル車に対する世界最高水準の排出ガス基準である日本のポスト新長期規制に適合する高い環境性能を実現している。

BMW EfficientDynamicsの理念に基づく数々の革新的なテクノロジーの採用

ニューBMW X3 xDrive20d BluePerformanceは、圧倒的なパワーと低燃費を両立する2.0リッターブル直列4気筒BMWツインパワー・ターボ・ディーゼル・エンジンに加え、高効率8速オートマチック・トランスミッション、無駄な燃料消費を抑制するエンジン・オート・スタート/ストップ機能、ブレーキ・エネルギー回生システム、電動パワー・ステアリングなど「よりクリーンに、よりパワーを。BMW EfficientDynamics」の設計思想に基づいた革新的な環境対応技術を数多く採用している。その結果、ニューBMW X3 xDrive20d BluePerformanceの燃料消費率(JC08モード)は、プレミアム・セグメントの4輪駆動モデルにおいてNo.1となる18.6km/Lの圧倒的な低燃費を実現し、「平成27年度燃費基準+20%」を達成している。

また、ポスト新長期規制をクリアした「クリーン・ディーゼル自動車」としてエコカー減税対象モデルの認定を受け、自動車取得税および重量税が100%減税となる。さらに、経済産業省が推進する「クリーンエネルギー自動車等導入促進対策費補助金」の対象となり、最大10万円の補助金の受給が可能である。

ニューBMW X3 xDrive20d BluePerformance の主な標準装備品

- 電子油圧制御式 8速オートマチック・トランスミッション(ステップトロニック付)
- ブレーキ・エネルギー回生システム
- エンジン・オート・スタート/ストップ機能
- ドライビング・パフォーマンス・コントロール(ECO PRO モード付)
- サポートトロニック(車速感応式パワー・ステアリング)
- バイ・キセノン・ヘッドライト(LED スモールライト・リング付)
- コンフォート・アクセス
- Y スポーク・スタイリング 305 アロイ・ホイール
7.5J x 17 ホイール+ 225/60R17 タイヤ
- ルーフ・レール(サテン・アルミニウム)
- リヤ・ビュー・カメラ(予測進路表示機能付)
- トップ・ビュー
- PDC/パーク・ディスタンス・コントロール(フロント&リヤ)
- オートマチック・エアコンディショナー
- 電動フロント・シート(運転席&助手席、運転席メモリー機能付)
- 可倒式リヤ・シート(40:20:40 に分割可能)
- 8.8インチ・ワイド・コントロール・ディスプレイ
- HDD ナビゲーション・システム(VICS3 メディア対応)
- iDrive コントローラー
- 地上デジタル TV チューナー(12セグ/ワンセグ自動切替)
- インテグレイテッド・オーナーズ・ハンドブック
- スピーチ・コントロール(音声入力システム)
- ETC 車載器システム(ルーム・ミラー内蔵タイプ)

BMW BluePerformance モデルについて

BMW グループは、高効率な BMW ツインパワー・ターボ・エンジン搭載のガソリン・モデル、ハイブリッド・システムを搭載する BMW ActiveHybrid モデルと共に、ポスト新長期規制に適合するクリーン・ディーゼル・エンジンを搭載した BMW BluePerformance モデルを日本市場における BMW EfficientDynamics 戦略の重要な柱の一つとしている。

本年 2 月より販売を開始した「ニューBMW X5 xDrive35d(エックス・ドライブ・サン・ゴー・ディー)BluePerformance」を皮切りに、「ニューBMW 320d(サン・ニー・マル・ディー)BluePerformance セダン」、「ニューBMW 523d(ゴー・ニー・サン・ディー)BluePerformance セダン」、「ニューBMW 523d BluePerformance ツーリング」、ならびに、「ニューBMW 320d BluePerformance ツーリング」を発表している。

そして、今回の「ニューBMW X3 xDrive20d BluePerformance」の発表により、BMW BluePerformance モデルは、計 6 モデルとなり、BMW は国内で最も多くのクリーン・ディーゼル・モデルをラインアップするブランドとして、幅広い選択肢を提供する共に、CO₂ 排出量のさらなる低減を推進する。

BMW EfficientDynamics(エフィシェントダイナミクス)について

- 2000 年より本格採用を開始した BMW グループの技術戦略。
- 燃料消費量を低減すると同時にパフォーマンスを向上させることが目標。
- 1995 年比で、2008 年に欧州で販売する BMW グループすべての車種の平均 CO₂ 排出量 27% 低減を実現(BMW グループが唯一 2008 年の欧州自主規制を達成)。
- 今後は 1995 年比で 2020 年に CO₂ 半減が目標。
- このような実績などが評価され、BMW グループは、CDP (Carbon Disclosure Project) や Dow Jones Sustainability Index など有力な第三者機関より高い評価を得ている。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インタラクション・センター：フリーダイヤル 0120-269-437 を
ご掲載ください。
受付時間：9:00-20:00 年中無休
BMW インターネット・ウェブサイト：<http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは：
BMW Japan Corp. 広報室：03-6259-8026(製品広報)